

学校教育目標

自ら考え、判断し、共に生きる子どもの育成

～新たなことにチャレンジし、主体性をもって行動する未来の創り手を育てる教育の創造～

めざす学校像

■毎日が楽しい、活気のある学校

- 子どもにとって、毎日行きたくなる学校
- 地域にとって、毎日応援したくなる学校

- 保護者にとって、毎日通わせたくなる学校
- 教職員にとって、毎日働きたくなる学校

めざす子ども像

■今年度、育成を目指す資質・能力:主体的な学びを通して、お互いを高め合う力

- | | |
|---------------------------|--|
| ○あきらめずチャレンジする子ども(学びに向かう力) | ○主体的に学びに向き合う子ども(学びに向かう力) |
| ○笑顔で元気にあいさつする子ども(人間性) | ○みんなで力を合わせて学びを作り上げる子ども(知識及び技能・思考力・判断力・表現力) |
- ⇒《キーワード》「会話のキャッチボール」(相手のおもいを受け止め、自分のおもいを分かりやすく伝える言葉のやりとり、それを支える学級集団)

めざす教職員像

■豊かな愛情と高い専門性で一人一人の子どもを徹底的に大切にし、誠実に対応にする教職員集団

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| ○子どもの実態に合わせた授業改善 | ○子どもたちのこれからの教育の創造 |
| ○子どもにとっての安全・安心な居場所づくり | ○子どもの確かな学びに寄り添う学習環境づくり |

校内研究	生徒指導	人権教育	教育DX
■授業改善と自学自習の習慣化	■子どもの主体性を育む学校・学年・学級集団づくり	■多様性を認め合う学校・学年・学級集団づくり	■ICT機器を効果的に活用したデジタル社会の善き担い手の育成
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの実態に合わせて「主体性」を育む授業改善の取組 ・自学自習をめざした家庭学習の立案、推進 ・対話場面を意識、取り入れた授業実践 ・対面研修、オンライン研修など研修会への積極的な参加による授業力向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導の実践上の4つの視点に基づくが学級集団づくりの実践 ・子ども、自らの授業づくりへの参画の推進 ・縦割り活動による、高学年児童を中心とした異学年交流、自治的な組織づくりの推進 ・子どもの状況の早期把握と共通理解、指導の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・人権を大切にする主体者を育てる視点での授業づくり ・自分と他者との多様な違いを認め合う関係づくり ・困りを抱える子どもの安心・安全な居場所づくり ・新たな人権課題に対する研修の推進 ・丁寧かつ正確なアセスメントとプランニング 	<ul style="list-style-type: none"> ・効果的な学習端末の活用、 ・更なるICT機器の活用による授業改善 ・端末の活用、持ち帰りでの家庭学習の取組 ・校務のデジタル化による働き方、働きがい改革の推進